

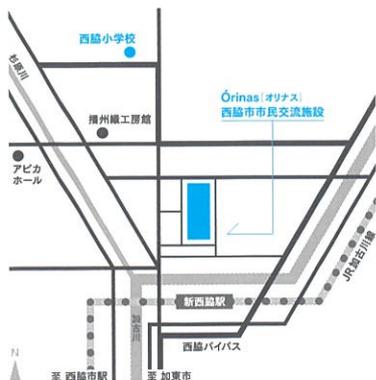
西脇市の中心から北東の小高い丘に三階建ての木造校舎が三棟整然と建っています。この校舎は、西脇市がまだ西脇町だった昭和戦前期に西脇尋常高等小学校として建てられ、今も現役の校舎として使われています。西脇小学校は前面に建つ第一校舎こそ洋風の外観を持っていますが、後ろの二棟はこの時期に全国的に建てられた標準的な木造校舎と同じ姿、平面構成をとっています。
平成二十九年からの保存改修工事を経て、三棟の校舎と付属建物が令和三年八月に国の重要文化財に指定されました。
本シンポジウムは、西脇小学校の歴史的価値や文化財としての魅力を紹介するとともに、全国で同じ問題を抱えて活動されている方々とともに木造校舎を後世に伝えていくための工夫や問題点について考える機会とします。



会場 西脇市市民交流施設オリナスホール
令和4年2月13日[日] 14時-16時40分 | 受付開始13時30分

シンポジウムに参加される方を対象に、当日、西脇小学校校舎見学会を予定しています
第1部：11時－[受付開始10時30分] | 第2部：12時－[受付開始11時30分]
(新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、中止又は延期となる場合があります)

- [プログラム]
- 14:00 主催者あいさつ
 - 14:05 基調講演
「保存改修工事を終えて」足立裕司
「西脇小学校ができるまでの日本の小学校の歩み」藤森照信
「木造校舎と木構造の可能性について」腰原幹雄
 - 休憩 —
 - 15:40 パネルディスカッション
藤森照信＋腰原幹雄＋片山象三＋足立裕司[司会]
 - 16:40 閉会(予定)



定員・申込方法 | 300人・入場無料[要申込み・先着順]
ホームページおよび電話にて参加申込み受け付け
会場アクセス
住所 | 西脇市下戸田128-1
電車 | JR加古川線「新西脇駅」下車 徒歩15分
高速バス | 中国ハイウェイバス・大阪-津山線「西脇営業所」下車すぐ
車 | 中国自動車道「滝野社IC」より車で10分
問合せ先
西脇市教育委員会教育総務課
Tel: 0795-22-3111 (申込み先) | Fax: 0795-23-8844 | Mail: kyouiku@city.nishiwaki.lg.jp

足立裕司 神戸大学名誉教授
藤森照信 東京大学名誉教授
腰原幹雄 東京大学生産技術研究所教授
片山象三 西脇市長

木造校舎のある風景

地域の歴史的環境を考える



略歴

足立裕司 あだち ひろし

神戸大学名誉教授・博士(工学)

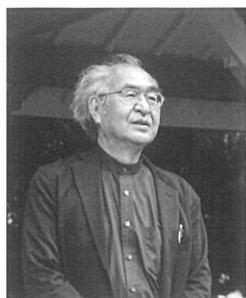
1949年兵庫県生まれ

1975年神戸大学工学研究科修了／設計事務所勤務を経て1977年より同大学にて研究・教育活動に従事／助手、講師、助教授を経て1998年より教授、2014年退職／現在、足立裕司建築研究所を主宰

専門 | 近代建築史・建築論

編共著書 | 『武田五一・人と作品』(明治村)、『日本の眼と空間』(セゾン美術館)、『フランク・ロイド・ライトと武田五一』(福山美術館)、『再生名建築』(鹿島出版会)他。

修復設計 | 兵庫県文化財九鬼家住宅、同志社女子大学ジェームズ館、旧木下家住宅(日本建築学会作品選奨)、朝来市指定文化財旧生野鉱山職員宿舎、神戸大学六甲台講堂・本館・図書館(BELCA賞)、西脇小学校(グッドデザイン賞ほか)などの歴史的建造物の保存修復工事を手がけている。



藤森照信 ふじもり てるのぶ

東京都江戸東京博物館館長
東京大学名誉教授
工学院大学特任教授

1946年長野県生まれ

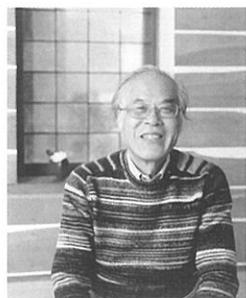
東京大学工学系研究科修了／1982年より東京大学生産技術研究所にて講師、助教授、教授、2010年退職

専門 | 日本近代の都市史・建築史

主要著書 | 『明治の東京計画』『日本の近代建築 上・下』(岩波書店)、『建築探偵の冒険 東京篇』『人類と建築の歴史』(筑摩書房)、『丹下健三』(新建築社)、『建築が人にはたらきかけること』(平凡社)、『藤森照信作品集』(TOTO出版)など。

建築作品 | 〈神長官守矢史料館〉(熊本県立農業大学校寮)〈近江八幡ラ・コリーナ草屋根〉(多治見市モザイクタイルミュージアム)など、近年は国内外にフリースタイルの茶室を制作している。

毎日出版文化賞、サントリー学芸賞、日本建築学会賞論文賞、日本建築学会賞作品賞、円空賞、芸術院賞など。



撮影 | 鈴木愛子

腰原幹雄 こしはら みきお

東京大学生産技術研究所教授・博士(工学)

1968年千葉県生まれ

1992年東京大学工学部建築学科卒業／1994-2000年構造設計集団〈SDG〉、東京大学大学院助手、生産技術研究所准教授を経て、2012年東京大学生産技術研究所・教授／2012-2021年 NPO team Timberize 理事長

専門 | 建築構法・木質構造

著書 | 『日本木造遺産』(世界文化社)(共著)、『都市木造のヴィジョンと技術』(オーム社)(共著)、『感覚と電卓でつくる現代木造住宅ガイド』(彰国社)他。

構造設計 | 下馬の集合住宅、幕張メッセペDESTリアンブリッジ、八幡浜市立日土小学校耐震改修、油津運河夢見橋、金沢エムビルなど。

八幡浜市立日土小学校耐震改修で、日本建築学会賞(業績)、World Monuments Fund / Knoll Modernism Prizeを受賞の他、第12回日本構造デザイン賞松井源吾特別賞、土木学会デザイン賞最優秀賞など。

